

展示関連講座等

・講演会 翼竜 空を飛んだ爬虫類
(講師：北九州市立自然史・歴史博物館
学芸員 大橋智之氏)
※日時未定

・翼竜グライダーを作ろう(会場：博物館実験工作室)
※日時未定

・2022年11月3日(木・祝) 10:30～12:00
まちあるきツアー「地域の“宝もの”をめぐる」※予定

※いずれも申込は往復はがきもしくはHPで

企画展「立田山の自然」関連講座

・2023年3月15日(土) 13:30～15:00
講演会(講師：森林総合研究所 安田雅俊氏)※予定

上記の講座・企画は毎回申込方法が異なりますので、
詳しくは直近の市政だよりや当館HPにてご確認ください。

ミュージアムトーク

※申込不要

学芸員による展示解説です。実施についての詳細な日時は開催
月に当館HP等にてお知らせいたします。

子ども科学・ものづくり教室



小中学生を中心に『不思議の種まき』をします。
実験や科学工作などの直接体験を通して、その楽
しさを伝えながら身の回りの様々な事象に対する
興味・関心を高めていきたいと願っています。
ぜひ、ご参加ください！！

毎回テーマによって申込方法が異なりますので、
詳しくは直近の市政だよりや当館HPにてご確認ください。



2022年度 通年講座・教室一覧 展示会スケジュール

各講座・教室の受講の際には博物館入場料が必要です。
通年で受講される方は年間入場券をお勧めいたします。

通年講座の申込方法

・往復はがきの場合

往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書
いて熊本博物館まで郵送(〒860-0007 中央区古京町3-2)

・ホームページの場合

博物館ホームページ(<https://kumamoto-city-museum.jp/>)
の申込フォームに必要事項を入力
場所：トップ画面>講座・教室>お申し込み

定員(各講座20名)を超えた場合、抽選にて決
定いたします。

締切日以降の申し込みについては直接博物館
(096-324-3500)にお尋ねください。

※講座の内容や定員の空き状況次第では受け入れ
可能な場合があります。

2022年度 開講 通年講座

植物学講座

身近な植物(野草・樹木)などに関する室内講
座と観察会です

偶数月20日前後の木曜日に実施(4～12月・年間5回)
初回：4月21日(木) 10:00～11:30 講堂
申込締切日 2022年4月11日(月)(必着)

保存科学講座

資料保存に関する室内講座です

奇数月の第2土曜日午前を中心に実施(年間6回)
初回 5月14日(土) 10:30～ 講堂
申込締切日 2022年5月2日(月)(必着)

動物学講座

身近な生きものに関する室内講座と観察会です
奇数月の第3土曜日午前を中心に実施(年間6回)

初回 5月21日(土) 10:00～ 講堂
申込締切日 2022年5月9日(月)(必着)

考古学講座

出土した遺物や遺跡に関する室内講座です
奇数月の第3土曜日午後を中心に実施(年間6回)

初回 5月21日(土) 14:00～ 講堂
申込締切日 2022年5月9日(月)(必着)

地質学講座

化石や岩石、熊本の大地に関する室内講座です
偶数月の第3日曜日午後を中心に実施(年間5回)

6月19日(日) 初回 14:00～ 実験・工作室
申込締切日 2022年6月6日(月)(必着)

くまはくのゆるゆる美術部

熊本の美術に関する室内講座と見学会です
6、10、1月の第4日曜日午前に実施(年間3回)

初回 6月26日(日) 10:30～12:00 講堂
申込締切日 2022年6月13日(月)(必着)

⇐通年講座の申込方法は紙面中央をお読みください。

2回目以降の開催日時等の詳細は講座中や電話にてお知らせ
いたします。

各講座参加無料ですが、受講の際には博物館入場料が必要です。
通年で受講される方は年間入場券をお勧めいたします。

2022年度 展示会スケジュール

2021年10月時点での展示予定です。
都合によりタイトルや会期など
一部変更する場合があります。

①館蔵品展

「くまはくコレクション 肥後のやきもの」
3月5日(土)～5月8日(日)

全国各地、その土地土地に根ざしたさまざまなやきものが伝わっています。熊本でも、小代焼や八代焼など多種多様なやきものが生産されてきました。当館には、県内各地で作られたやきものが多数収蔵されています。近年、専門家と共に行った館蔵品調査の成果をもとに、当館のやきものコレクションを一堂にご紹介します。



小代焼
藁灰釉四方手付水指

②創立70周年記念夏季特別展 世界の翼竜展

7月16日(土)～9月4日(日)

1992年、日本初の翼竜の“翼”が、熊本で発見されました。世界各国産の翼竜化石からその特異な姿や進化・系統および古生態を紹介し、九州を中心に国内で見つかった翼竜化石についても紹介します。



熊本で発見された翼竜の
指骨

③創立70周年記念秋季企画展

「あつまれ！地域の宝もの
ーあらためて知る熊本市域の文化財ー」
(仮)

10月15日(土)～11月20日(日)

当館は、昭和27年に熊本城宇土櫓内に開館したことに始まります。昭和35年には、熊本城復元に合わせて天守閣内を分館とし、同年熊本市勤業館に移転。昭和36年に熊本博物館本館として再開館し、昭和53年に現在地に再移転しました。そして平成30年にリニューアルオープンし、令和4年に5年目を迎えます。創立70周年目の節目にあたり、本展では、熊本市域に伝わる国・県・市の指定文化財を中心に市域の多種多様な歴史・文化・自然を紹介します。本展をとおして、総合博物館としての当館の役割を改めて周知し、これからの文化財の保存と活用を考える機会にしたいと思います。



熊本市指定文化財
《加藤清正像》
江戸時代中期
熊本博物館所蔵

④熊本市遺跡発掘速報展

12月10日(土)～2月19日(日)

熊本市内の最新の発掘成果を展示します。
土器や石器が盛りだくさん！
特別講演会もあります。



⑤企画展

「立田山の自然」

～身近な自然立田山の魅力～

3月18日(土)～5月15日(日)

立田山は熊本市の市街地にあり、身近に自然と触れ合える場所として親しまれています。また、哺乳類、鳥類、昆虫、樹木、草本類など数多くの生物も生息・生育しており、地域の自然環境としても重要な場所です。本展では、身近な自然との関わり方について考え、理解を深めていただくことを目的とし、地質・動物・植物の3分野の資料により、変遷や成り立ち、自然環境や動植物などについて立田山の自然について幅広く紹介します。



2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特別展示室1	①肥後の やきもの				② 世界の翼竜 展		③ あつまれ！ 地域の宝もの					
特別展示室2												
特別展示室3												
									④発掘速報展		⑤立 田山	